

鹿深の家セミナー2025のご案内

虐待的関係の再演、酷い場合は被措置児童等虐待に繋がるもの、さらには「施設内性加害一被害」問題の根っこに見られる文化的テーマとしても問題視されている「支配—被支配」の関係性について、それとはつまりどういったことを指すのか、また、それに代わりいかなる関係性を子どもたちとの間に築いていけばよいのか、今年度は「子どもの権利擁護」を切り口に考えたいと思います。

前半はこの分野での造詣が深い、弁護士で日本弁護士連合会 子どもの権利委員会 副委員長の間宮静香先生に基調講演をお願いしております。「子どもの権利という概念は、子どもを、弱くて、無邪気で、無垢で、おとながないとダメ、そんな風に無力な存在として扱っていないかという大人に対する問い。無力の存在として扱えば、子どもは無力になってしまう。でも、子どもは、本当は、強いし、いい意味で無邪気でも無垢でもないし、力がある。おとなが、子どもの力を信じてかわることで、子どもはさらに力と自信を得ることができる。無力な子どもにしていくのか、力を得ていく子どもになるかは、おとなの子どもをみる見方『こども観』によるのでは。」という先生の言葉は、まさに至言だと思います（SNSの投稿より）。

しかしながら、子どもの力を信じることは必ずしも簡単なことではありません。そこで後半のシンポジウムでは、社会的養護の施設・市町村・児童相談所でご活躍されている3名の先生方に「子どもの力を信じることはなぜこんなにも難しいのか」というテーマで実践例を交えた話題提供をいただき、さらに指定討論として間宮先生からコメントを頂戴いたします。

ご多忙とは存じますが、万障お繰り合わせの上、是非ともご参加くださいますようお願い申し上げます。

児童養護施設 鹿深の家 施設長 春田 真樹

1. 日 程 2026年1月18日（日） 13:25～16:45（13:00受付開始）
 - 13:25～13:30 開会の挨拶
 - 13:30～15:00 基調講演「子どもの力を信じること
～子どもの権利擁護の視点から～」(講師：間宮静香先生)
 - 15:00～15:10 休憩
 - 15:10～16:40 シンポジウム「子どもたちの力を信じることはなぜこんなにも難しいのか」
(話題提供：綱島庸祐・上村文子先生・平野政典先生、指定討論：間宮静香先生)
 - 16:40～16:45 閉会の挨拶、アンケート記入
2. 会 場 〈対面〉草津市立市民総合交流センター（キラリエ草津）4階 401会議室
(滋賀県草津市大路二丁目1番35号)
〈Web〉Zoom ウェビナー（ライブ配信のみ）
3. 対 象 要保護・要支援児童に関わる支援者、本研修のテーマに関心のある方
4. 定 員 〈対面〉30名（先着順）
〈Web〉100名（先着順）
5. 受講料 対面・Webともに2,000円
6. 内 容 裏面参照
7. 申込方法 タイトルを「参加申込」とし、本文に「お名前・ご所属・メールアドレス・対面参加 or Web参加」を記載の上、下記アドレスまでメールをお送り下さい。参加費の振込先等を返信いたします。入金を確認できた方から先着順に受け付け、定員になり次第締め切らせていただきます。なお、天候や災害などの事態によりイベントが中止になった場合を除き、申込後の参加費の返金は致しかねますのでご了承願います。
【申込先】kafukaseminar@gmail.com 【申込締切】2026年1月11日（日）
8. 講 師 間宮 静香 先生：日本弁護士連合会 子どもの権利委員会 副委員長／弁護士
綱島 庸祐：児童養護施設 鹿深の家 児童家庭支援センター準備室 室長／公認心理師
上村 文子 先生：滋賀県スクールソーシャルワーカーSV／社会福祉士
平野 政典 先生：滋賀県彦根子ども家庭相談センター 主任主査／公認心理師
9. 主 催 社会福祉法人 甲賀学園



鹿深の家セミナー 2025



子どもの力を信じること -子どもの権利擁護の視点から-

主催 社会福祉法人 甲賀学園

対面

定員
30名

Web

定員
100名

参加費

対面・Webとも
2,000円

開催
日時

2026(令和8)年
1/18 日 13:25~16:45
(13:00 受付開始)

会場

〈対面〉 草津市立市民総合交流センター（キラリエ草津）
4階 401会議室
(滋賀県草津市大路二丁目1番35号/JR草津駅から徒歩5分)
〈Web〉 Zoom ウェビナー（ライブ配信のみ）



アクセス

基調講演

子どもの力を信じること～子どもの権利擁護の視点から～
講師： 間宮 静香 先生（日本弁護士連合会子どもの権利委員会副委員長）

シンポジウム

子どもの力を信じることはなぜこんなにも難しいのか
話題提供： 網島 庸祐（児童養護施設 鹿深の家）
上村 文子 先生（滋賀県スクールソーシャルワーカーSV）
平野 政典 先生（滋賀県彦根子ども家庭相談センター）
指定討論： 間宮 静香 先生（前 掲）

講

師

まみや しずか
間宮 静香 先生（弁護士／日本弁護士連合会子どもの権利委員会副委員長）

弁護士（愛知県弁護士会所属）。弁護士登録直後から子どもに関わる仕事を中心に活動し、現在、日本弁護士連合会子どもの権利委員会副委員長、名古屋市子どもの権利擁護委員、瀬戸市子どもの権利擁護委員代表擁護委員などの要職を多数務める他、愛知教育大学「子どもの権利論」など非常勤講師として教鞭をとり、子どもの権利に関する講演、自治体支援等を積極的に行っている。共著に『子どもの権利ガイドブック（第3版）』（日本弁護士連合会子どもの権利委員会編著、明石書店）、『子どもコミッショナーはなぜ必要か』（日本弁護士連合会子どもの権利委員会編、明石書店）などがある。

申込方法

タイトルを「参加申込」とし、本文に「お名前・ご所属・メールアドレス・対面参加 or Web 参加」記載の上、下記のアドレスまでメールをお送り下さい。参加費の振込先等を返信いたします。入金が確認できた方から先着順に受け付け、定員になり次第締め切らせていただきます。なお、天候や災害などの事態によりイベントが中止になった場合を除き、申込後の参加費の返金は致しかねますのでご了承願います。

【申込先】 kafukaseminar@gmail.com 【申込締切】 2026年1月11日（日）